

**特別支援教育の担当者実践交流サークル** 第2水曜日19:00~20:30 参加費は無料です。

会場はサポートハウス「わにの家」 第2ハウス（武蔵小杉駅下車 徒歩10分）です

○ 1月は18日・2月は8日です。

◇ 12月の報告 ◇

支援級担任を経験した後に、通常級担任となった先生から報告を聞きました。

2022年度文科省が行った「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」により小学校通常級在籍児の8%（中学校5%）は、学習面または行動面で困難を示していると新聞報道で公表されました。35人学級では2人から3人ということになります。そのような状況の中で学年相当の教育課程習得のみを目標にした授業展開では学校が楽しい場所ではなくなってしまうかもしれません。そこで、担任は楽しい学びや、優しい人間関係作りのため工夫を凝らしていると思います。それでも、担任一人の努力では補いきれないこともあるでしょう。集団での学びに困難を抱えるお子さんへの支援の形は学校によって様々な工夫がなされていると思いますが、スクールソーシャルワーカーの力も借りて本人の行動の底にある気持ちに触れることができ良い方向に向かっているという報告がありました。

また、国語の物語教材で、主人公の行動に対する児童一人一人の気付きを大切にした授業を実践する中で、学級のトラブルメーカー的存在だったお子さんの気持ちを知ることが出来て級友にも新たな気付きがあったという素敵な報告がありました。さらに、別のケースで本人の行動やそのときの気持ちなどを記録に残し、自分の成長が確かめられるよう「可視化」する事が効果的という助言がありました。

**月刊「みんなのねがい」 1月号（715円 送料79円）**

**特集＝冬、ういっ**

- ・旅する北欧の冬／深井せつ子（北欧画家）
- ・冬、冬、冬 大アンケート！
- ・寒いけれどあったかい／角田めぐみ（放デイ）
- ・ほどくことで生まれる新たな活動／前岡良汰
- ・寒さに縮こまる冬こそ…ストレッチパワー！
- ・ようこそ！カムホーム／しおり（漫画家）
- ・冬を味わう絵本の旅

**発達の中の煌（きら）めき**

**第1部 障害のある子ども・なかまの発達**

第10回 導き、導かれる関係のなかで自分を育てる

／白石正久（龍谷大名誉教授）白石恵理子（滋賀大）

**仲間と親とあゆみ続けて**

**－32年間の障害者福祉実践**

第10回 新自由主義と国民生活の矛盾

／佐藤さと子（ゆたか希望の家 相談支援事業所）

**基礎から学ぶ 障害と医療**

第1回 精神障ってなに？／野末浩之

（横浜勤労者福祉協会うしおだ診療所・精神科医）

**ニュースナビ**

国連障害者権利委員会「総括所見」は特別支援教育を

どうみたのか／越野和之（奈良教育大学・全障研委員長）

**発達保障インタビュー バトンゾーン 第22回**

**たくさんの出会い、つながり続けて**

－東北・秋田の地で（下）

／鶴谷 春美（全障研秋田支部長）

※ 購読ご希望の方はわになろう会 伊藤まで

**映画のつどい 予告**

**「星に語りて～Starry Sky～」**

**あらすじ・ストーリー**

岩手県陸前高田市の共同作業所“あおざり”は震災で仲間を失いながらも、所長の励ましによって日常を取り戻す努力をしていた。

一方、南相馬市では、共同作業所“クロスロードハウス”の人々が、避難できず取り残された障がいのある人々のために動き始めていた。

**解説**

1万8000人を超える死者・行方不明者を出した東日本大震災を被災した、障がいのある人と彼らを支援する人々の実話を基に描いた人間ドラマ。震災後の知られざる障がいのある人たちの実情や支援者の活動の物語が描かれる。

**鑑賞の方法** 次号で詳しくお知らせします。

